

2019

原著論文

1. Takeda K, Nemoto KI, Hayashi Y, Yamamoto M, Sakuta R, Kimura T, Noto H: Two Mutations in Thyroid Hormone Receptor Beta Gene (P453A and C36Y) in a Family with Resistance to Thyroid Hormone with Comorbid Myotonic Dystrophy. *Thyroid*. 2019 Apr;29(4):607-608. doi: 10.1089/thy.2018.0307. Epub 2019 Feb 22.
2. 山下大輔, 向井隆代, 千葉比呂美, 櫻井利恵子, 松岡美智子, 石井隆大, 須田正勇, 下村豪, 須美よし乃, 鈴木雄一, 深井善光, 内田創, 作田亮一, 井上建, 大谷良子, 井口敏之, 鈴木由紀, 高宮静男, 北山真次, 鶴丸靖子, 藤井智香子, 岡田あゆみ, 小柳憲司, 山下裕史朗, 角間辰之, 永光信一郎: 小児摂食態度調査票 (ChEAT-26)の有用性について-神経性やせ症と回避・制限性食物摂取症との比較から-. *子どもの心とからだ* 28 (1) :51-57,2019
3. 荒川明里, 大谷良子, 松島奈穂, 井上建, 越野由紀, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 中込美香, 作田亮一: 概日リズム睡眠・覚醒障害を伴う不登校児に対する短期入院療法『元気☆生活プログラム』の試み. *子どもの心とからだ* 28(3):298-303, 2019
4. 細木瑞穂, 奥見裕邦, 亀田誠, 小林穂高, 作田亮一, 汐田まどか, 須見よし乃, 藤田一郎, 瀧上達夫, 松島礼子, 村上佳津美, 小柳憲司, 渡部泰弘: 第 36 回小児心身医学会学術集会イブニングセミナーにおけるアンケート調査の結果報告 子どもの心の診療に携わる医師の職業性ストレス. *子どもの心とからだ* 28 (3) :312-314, 2019
5. Shimamura K, Inoue T, Ichikawa H, Nakato E, Sakuta Y, Kanazawa S, Yamaguchi MK, Kakigi R, Sakuta R: Hemodynamic Response to Familiar Faces in Children with Attention Deficit Hyperactivity Disorder. *BioPsychoSocial Medicine*. 2019 Nov 28;13:30. doi: 10.1186/s13030-019-0172-1. eCollection 2019.
6. Nagamitsu S, Fukai Y, Uchida S, Matsuoka M, Iguchi T, Okada A, Sakuta R, Inoue T, Otani R, Kitayama S, Koyanagi K, Suzuki Y, Suzuki Y, Sumi Y, Takamiya S, Fujii C, Tsurumaru Y, Ishii R, Kakuma T, Yamashita Y: Validation of a childhood eating disorder outcome scale. *BioPsychoSocial Med*. 2019 Sep 11;13:21. doi: 10.1186/s13030-019-0162-3. eCollection 2019.

総説

1. 作田亮一: 子どもの摂食障害-早期発見と包括的治療. *日本小児科学会雑誌* 123 (3) : 548-557,2019
2. 作田亮一: 小児摂食障害 早期発見と包括的治療. *小児科* 60 (10) : 1401-1408. 金原出版株式会社, 2019
3. 作田亮一: 神経発達症に対する音楽療法. *アロマトピア* 28(1):44-45. フレグランスジ

ジャーナル社, 2019

4. 作田亮一: 子どもと親のこころを育む 心を視て理解する. 子どもの心とからだ 27 (4): 418-421, 2019
5. 作田亮一: 不登校になった子どもとの関わり. 心とからだの健康 23(5):12-18, 健学社, 2019
6. 作田亮一: ゲーム依存にならないために. 心とからだの健康 23(8):12-18, 健学社, 2019
7. 作田亮一: 小児摂食障害 早期発見と包括的治療. 小児科 60 (10) :1401-1408, 2019
8. 作田亮一: 神経発達症のある子どもと心身症. 発達教育 9月号 38(9): 4-11, 2019

著書

1. 作田亮一: 発達障害医療と特別支援教育の連携-小児医療の立場から. 教育心理学年報 第 58 集 (2018 年度) , pp239-241, 2019
2. 作田亮一: 小児心身医学の基礎知識. 新訂養護教諭が行う健康相談・健康相談活動の理論と実践. 三木とみ子/徳山美智子編, pp48-56, 株式会社ぎょうせい, 東京, 2019
3. 作田亮一: ミトコンドリア病の子のお母さんのために. メンタル系サバイバルシリーズ 知的障害の子をもつお母さんお父さんの笑顔のために. 井原裕、松本俊彦、斎藤環監修, pp63-70, 日本評論社, 東京, 2019
4. 作田亮一: 注意欠如・多動症. 小児科診療ガイドライン-最新の診療指針-. 五十嵐隆編. pp669-676, 総合医学社, 2019
5. 作田亮一: 外来で役立つ発達が気になる子どもと親への対応. JOHNS35(7), pp797-800, 東京医学社, 東京, 2019
6. 作田亮一: 摂食障害の症例と援助. 養護教諭-知っておきたい保健と教育のキーワード-. 追録第 119 号, pp3081-3085, 第一法規, 2019
7. 作田亮一: 発達障害への小児科的視点. 発達障害白書 2020 年版, pp38-39, 明石書店.
8. 作田亮一: 小児科医にとってこころの診療とは? 小児科診療 82(10)特集 子どもこのころ診療エッセンス. pp1239-1244, 診断と治療社. 2019

学会特別講演

1. 作田亮一: 神経発達症の子どもの心の支援. 第 70 回小児神経学会関東地方会. 3.16.2019, さいたま
2. 作田亮一: 不登校からみた神経発達症. 第 13 回プライマリケア医 (小児科医、総合診療医) のための子どもの心の診療セミナー. 3.17.2019, 草加
3. 作田亮一: ストレスを抱えた子どもの心と身体 - 不登校から考える -. 宮城県小児科医学会第 46 回定時総会. 4.13.2019, 仙台
4. 作田亮一: シンポジウム「女性のライフスタイルの変化と摂食障害」子どもの摂食障害

の問題点. 第 48 回日本女性心身医学会学術集会. 6.30.2019, 東京

5. 作田亮一：子供虐待が心身に与える影響. 第 2 回日本心身医学関連学会合同集会. 11.16.2019, 仙台
6. 作田亮一：小児心身症の診断と治療. 2019 年度「子どもの心の診療医」指導医研修. 12.22.2019, 東京

国際学会発表

1. Kobayashi M, Nagashima M, Tokuda T, Ikeda T, Monden Y, Kanazawa S, Yamaguchi M K, Sakuta R, Yamagata T, Dan I: The neural mechanisms underlying impaired recognition of angry expression in ADHD children measured by near-infrared spectroscopy. Vision Sciences Society 19th Annual Meeting, Florida, USA, 2019.5
2. Kobayashi M, Nagashima M, Tokuda T, Ikeda T, Monden Y, Kanazawa S, Yamaguchi M K, Sakuta R, Yamagata T, Dan I: Identifying cortical area for processing of emotional facial expressions in ADHD children measured by near-infrared spectroscopy. 15th Asia-Pacific Conference on Vision. Osaka, Japan, 2019.7
3. Lobo J, Matsuda S, Futamata I, Sakuta R, Suzuki K: CHIMELIGHT : Augmenting Instruments in Interactive Music Therapy for Children with Neurodevelopmental Disorders. The 21st International ACM SIGACCESS Conference on Computers and Accessibility. Pittsburgh, Pennsylvania, USA, 2019.10

国内学会発表

1. 北島翼, 大谷良子, 松島奈穂, 荒川明里, 越野由紀, 板橋尚, 作田亮一：虐待防止委員会ワーキンググループ (WG) 立ち上げ後 3 年間の取り組み, 現状と課題. 第 148 回埼玉県小児科医会, 第 175 回日本小児科学会埼玉地方会. さいたま, 2.10.2019
2. 徳田竜也, 小林恵, 長嶋雅子, 池田尚広, 門田行史, 金沢創, 作田亮一, 山形崇倫, 檀一平太, 山口真美: 感情認知における MPH の急性効果の神経薬理的検討. 日本 ADHD 学会第 10 回総会. 川崎, 3.3.2019
3. 荒川明里, 松島奈穂, 北島翼, 越野由紀, 大谷良子, 作田亮一：入院治療を要した神経性やせ症 (AN) 双胎 2 症例の検討. 第 10 回日本小児心身医学会関東甲信越地方会. 下野, 3.10.2019
4. 荒川明里, 越野由紀, 松島奈穂, 北島翼, 大谷良子, 板橋尚, 村上信行, 作田亮一: 右動眼神経麻痺を認めたリンパ球性漏斗下垂体後葉炎 (lymphocytic infundibulo-neurohypophysitis:LINH) の一例. 第 70 回日本小児神経学会関東地方会. さいたま, 3.16.2019
5. 大谷良子, 松島奈穂, 北島翼, 荒川明里, 井上建, 越野由紀, 作田亮一: 過去 5 年間における小児摂食障害の臨床病型の検討. 第 122 回日本小児科学会学術集会. 金沢,

4.19.2019

6. 大谷良子, 松島奈穂, 北島翼, 荒川明里, 井上建, 越野由紀, 板橋尚, 島村圭一, 村上信行, 作田亮一: 小児摂食障害男児例の臨床的特徴の検討. 第 61 回日本小児神経学会学術集会. 名古屋, 6.1.2019
7. 松島奈穂, 大谷良子, 越野由紀, 荒川明里, 北島翼, 井上建, 島村圭一, 板橋尚, 村上信行, 作田亮一: 小児摂食障害の早期発見: 過去 5 年間における「気づき」調査. 第 61 回日本小児神経学会学術集会. 名古屋, 6.1.2019
8. 森田翼, 板橋尚, 井上建, 大谷良子, 村上信行, 作田亮一, 松原知代, 成田綾: Tay-Sachs 病乳児型の 1 例. 第 61 回日本小児神経学会学術集会. 名古屋, 6.1.2019
9. 黒岩千枝, 田副真美, 小木曾梓, 岩波純平, 吉田有希, 作田亮一: 入院治療を行った神経性やせ症 (AN) 双胎児におけるエログラムの検討. 日本交流分析学会第 44 回学術大会. 東京, 6.1.2019
10. 吉田有希, 岩波純平, 小木曾梓, 黒岩千枝, 中込美香, 水島栄, 松島奈穂, 北島翼, 越野由紀, 大谷良子, 作田亮一: 小児摂食障害患者親の会における「語り」の定量的検討. 第 37 回日本小児心身医学会学術集会. 広島, 9.14.2019 (最優秀演題賞)
11. 北島翼, 大谷良子, 松原直己, 松島奈穂, 荒川明里, 越野由紀, 作田亮一: 既往に学童期肥満を認めた小児摂食障害の検討. 第 37 回日本小児心身医学会学術集会. 広島, 9.14.2019
12. 栗田萌、二俣泉、三瓶あずさ、鈴木涼子、内田あずさ、飯島千佳、作田亮一: 無発語の神経発達症児のコミュニケーションの促進を目的とした音楽療法—対象児の"好みの程度"に応じた「活動の順序」の効果—. 第 19 回日本音楽療法学会学術集会. 大阪, 9.21.2019
13. 岩波純平: 森田療法学会の一般演題にみる変遷 テキストマイニングを用いた分析. 第 37 回日本森田療法学会. 10.6.2019, 浜松
14. 松原直己, 小木曾梓, 岩波純平, 水島栄, 松島奈穂, 北島翼, 大谷良子, 作田亮一: 入院初期に再栄養期のせん妄を来たした回避・制限性食物摂取症 (ARFID) 女児例. 第 23 回摂食障害学会学術集会, 11.2.2019, 東京
15. 井上建, 大谷良子, 作田亮一, 松原知代, 日本小児心身医学会摂食障害ワーキングメンバー: 小児神経性やせ症の自閉スペクトラムの有病率と自閉傾向の検討. 第 122 回日本小児精神神経学会. 福井, 11.3.2019
16. 水島栄, 大谷良子, 松島奈穂, 北島翼, 松原直己, 岩波純平, 小木曾梓, 作田亮一: マルトリートメントの可視化—抑制課題を用いた fNIRS 研究. 第 122 回日本小児精神神経学会. 福井, 11.3.2019
17. 岩波純平, 小木曾梓, 黒岩千枝, 吉田有希, 中込美香, 水島栄, 松島奈穂, 北島翼, 松原直己, 大谷良子, 作田亮一: 当センターにおける集団心理療法としての院内学級の取り組み. 第 122 回日本小児精神神経学会. 福井, 11.3.2019

18. 北島翼, 松原直己, 松島奈穂, 荒川明里, 越野由紀, 大谷良子, 作田亮一: 小児摂食障害患児の感覚特性-本人と親それぞれの視点から-. 第 47 回獨協医学会学術集会. 壬生, 12.7.2019

講演等

1. 黒岩千枝: 小児科領域における保護者支援について. ルーテル学院大学 心の健康の理論と実践. 1.10.2019, 東京
2. 作田亮一: 小児医療の立場から～子どものこころ医療と学校の連携～. 平成 30 年度第 2 回養護教諭研修会. 「養護教諭会 70 周年シンポジウム」. 1.18.2019, さいたま
3. 作田亮一: 神経発達症と小児心身症. 公益社団法人発達協会職員研修. 1.22.2019.東京
4. 作田亮一: ADHD(注意欠如・多動症) 理解と対応. 第 30 回小児地域連携勉強会特別講演会. 2.7.2019, 久喜
5. 大谷良子, 松島奈穂, 北島 翼, 荒川明里, 越野由紀, 岩波純平, 吉田有希, 黒岩千枝, 中込美香, 作田亮一:小児摂食障害の包括的診療. 第 1 回小児病診連携フォーラム, 2.9.2019, 壬生
6. 作田亮一:子どもと親の心の支援 乳幼児期からの支援に求められていること. 第 29 回埼玉県障害児通園施設職員実践交流セミナー. 2.10.2019, さいたま
7. 作田亮一: 神経発達症医療: 音楽療法の活用の可能性. 平成 30 年度昭和音楽大学 大学院音楽研究科音楽芸術運営専攻主催特別講座, 2.16.2019, 川崎
8. 作田亮一: 発達が気になる子どもの家族支援について. 埼玉县市町村保健センター連絡協議会研修会. 2.19.2019. 越谷
9. 作田亮一: 不登校とゲーム依存. 第 22 回ちよだ小児疾患検討会. 2.20.2019, 東京
10. 作田亮一: 子どもの心身症. 第 5 回北区発達ネットワーク勉強会. 4.10.2019, 東京
11. 作田亮一: 発達障害を学ぶ 小児 ADHD の治療. 第 439 回国際治療談話会. 5.16.2019, 東京
12. 作田亮一: 発達障害について (医学的見地から). 発達支援サポーター育成研修. 6.16.2019, 越谷
13. 作田亮一: 子どものこころ診療: 獨協の試み. 令和元年度第 1 回埼玉小児心身医学研究会, 6.28.2019, 越谷
14. 作田亮一: 神経発達症医療: 音楽療法の活用の可能性. 平成 31 年度昭和音楽大学音楽療法専攻保健医療特殊講義, 7.6.2019, 川崎
15. 作田亮一: 神経発達症・ゲーム依存・摂食障害入門編. 埼玉県子どもの心地域子育て支援事業研修会, 7.28, 越谷
16. 北島翼: 子どもの発達障害と学校における二次障害について. 志木市立小中学校養護教諭研修会. 7.31.2019, 志木
17. 作田亮一: 発達障害のある子どもへの ICT-ネット依存・ゲーム依存を中心に-. 学校教

職員等研修会. 8.6.2019, 東京

18. 水島栄: マルトリートメントの理解と対応. 埼玉県子どもの心の地域子育て支援事業研修会. 8.18.2019, 越谷
19. 作田亮一: 小児科での初期対応と診療. 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター主催 第17回摂食障害治療研修. 9.18.2019.東京
20. 作田亮一: 発達障害と不登校・ネット依存. 埼玉県看護協会発達障害児支援研修. 10.26.2019, さいたま
21. 作田亮一: 児童虐待の発見と通告. 埼玉県看護協会発達障害児支援研修. 10.26.2019, さいたま
22. 水島栄: マルトリートメント・児童虐待・愛着障害. 埼玉県看護協会 発達障害児支援研修. 10.28.2019, さいたま
23. 水島栄: トラウマへの対応. 埼玉県看護協会 発達障害児支援研修. 10.28.2019, さいたま
24. 作田亮一: 発達障害の基礎. 令和元年度学齢期のSST実践研修, 11.10.2019 (1クール), さいたま, 12.8.2019(2クール), さいたま, 越谷
25. 黒岩千枝, 吉田有希: ソーシャルスキルトレーニングの講義と演習～基礎編～. 令和元年度学齢期のSST実践研修. 11.19(1クール), 12.16 (2クール), 2019, さいたま, 越谷
26. 黒岩千枝, 吉田有希: ソーシャルスキルトレーニングの講義と演習～応用編～. 令和元年度学齢期のSST実践研修. 11.25(1クール).12.23 (2クール) ,2019, さいたま, 越谷